

(公民科) 授業計画表

教科名	科目名	単位数	学年・講座	教科書名 (発行所)
公民	公共	2	2年1組	私たちの公共 (清水書院)
学習の アドバイス	1 教科書を中心に用語の理解と、現代社会の課題を解決するための方策を探る。 2 発表や調べ学習を取り入れるので、積極的に授業に参加し、課題等も確実に行う。			
評価 の 観点 ・ 評価 方法	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> 現代の社会的事象と人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。現代の社会と人間にかかわる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。 		<ul style="list-style-type: none"> 現代の社会と人間にかかわる事柄から課題を見つけ、社会的事象の本質や人間の存在・価値などについて広い視野に立ち多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の社会と人間にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。
	上記の観点を踏まえ、定期考査、出席状況、授業態度、提出物、課題等を総合的に判断して評価を行う。			
	授 業 内 容		時間数	学 習 の ポ イ ン ト
学 期	第1部 公共の場 第1章 社会で生きるということ		5	○私たちと青年期 ○私たちと社会 ○人間の社会と文化
	第2章 みんなが幸せな社会とは？		5	○よく生きるとは？ 徳 ○幸福な社会とは？ 功利主義 ○幸福な社会とは？ 正義の原理
	<中間考査>			
	第3章 公共的な空間における原理		5	○個人の尊重と社会 ○民主主義、立憲主義 ○法はなぜ必要なのか
第2部 よりよい社会の形成と参画 第1章 私たちの生活と法		8	○個人と法 ○平等に生きる権利 ○自由に生きる権利 ○人間らしく生きる権利	
<期末考査>			○新しい人権	

二 学 期	<p>第2章 私たちの生活と政治</p> <p><中間考査></p> <p>第3章 平和主義と日本</p> <p>第4章 私たちの生活と経済</p> <p><期末考査></p> <p>第5章 私たちの生活と国際社会</p>	<p>15</p> <p>4</p> <p>14</p> <p>8</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○日本の統治機構 ○国会のしくみとはたらき ○内閣のしくみとはたらき ○行政機関としての国の役割と体制 ○裁判所のしくみとはたらき ○紛争解決のしくみ ○地方自治の役割と現状 ○選挙のしくみ ○政党と政治参加 ○民主政治の原理と世論 <ul style="list-style-type: none"> ○日本の平和主義と憲法 ○日本の外交と平和な社会の構築 <ul style="list-style-type: none"> ○私たちの生活と経済活動 ○市場経済のしくみ 価格を決める要因 ○企業の経済的役割 ○国民所得と私たちの生活 ○政府の経済的な役割 ○税金と国債を考える ○金融機関の役割 ○労働と雇用 ○社会保障制度の意義 <ul style="list-style-type: none"> ○国際社会と国際法
	<p>三 学 期</p> <p>第3部 持続可能な社会を創る</p> <p><学年末考査></p>	<p>6</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○国際連合と国際機関 ○平和な国際社会をめざす ○グローバル化する社会 ○発展途上国の経済成長と地域的な経済統合 ○持続可能な国際社会 <ul style="list-style-type: none"> ○中高生の会社起業 耕作放棄地の活用 ○情報社会と私たちの生活 ○望ましいエネルギーとは ○すべての人が輝く社会 ○持続可能な開発目標のもとづく援助
<p>総 時 間 数</p>		<p>70</p>	